

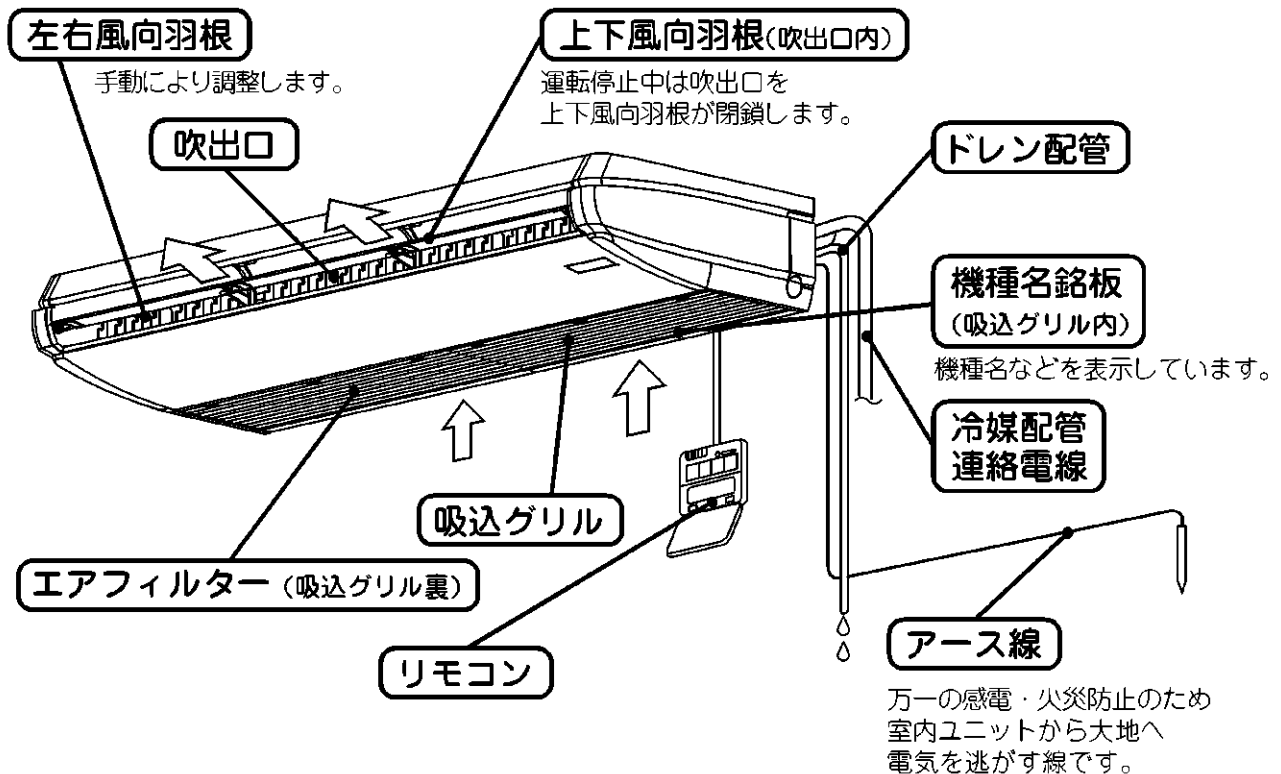
ビル用マルチ

FXYPH 36・45・56・71・80・90・112・140・160MA
FXYPH 36・45・56・71・80・90・112・140・160MB

このたびはダイキンエアコンをお買上げいただき、まことにありがとうございます。
正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
この取扱説明書は室内ユニット専用ですので、室外ユニット付属の取扱説明書とあわせてご覧ください。
保証書はお買上げの販売店からお受取りのうえ、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

上手に使って上手に節電

各部の名前と働き

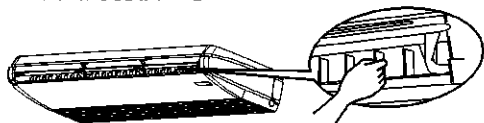


左右風向角度の調節のしかた

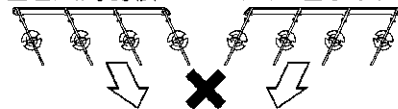
吹出口内部の左右羽根を左右に調節してください。

お願い

- 調節できる位置でいったん風向スイングを停止させてから行ってください。風向スイング中に調節すると、上下風向羽根が手にあたる場合があります。



- 左右風向羽根は垂直羽根がユニットで同じ方向に動きます。垂直羽根の可動範囲は約±30°です。可動範囲に制限があります。
- となりあうユニットを図のような状態で運転しないでください。露が落ちる原因となります。左右風向羽根ユニット(上面より)



お手入れのしかた

警告

- 可燃性のガス(ヘアスプレーや殺虫剤など)は本体の近くで使用しない
ベンジン・シンナーで本体をふかない
ひび割れ・引火の原因になります。



注意

- エアコンを水洗いしない

漏電によって感電や
火災の原因になることが
あります。



水ぬれ禁止

- お手入れのときは
必ず運転を停止し、
電源ブレーカーをしゃ断する

感電やけがの原因に
なることがあります。



- 高所作業をするときは
足場に気をつける

足場が不安定な場合、
落下・転倒によりけがの原因に
なることがあります。



日常のお手入れ

お願い

- 清掃時以外は、エアフィルターを外さないでください。
故障の原因になることがあります。
- 吸込口に正規のエアフィルター以外のもの
(キッチンペーパーなど)を取り付けしないでください。
性能が低下し、凍結・水もれの原因になることがあります。

エアフィルターの清掃のしかた①

リモコンに「フィルター洗浄」の
表示がでたら、清掃してください。

- 一定時間運転すると表示します。

お願い

- 表示されるまでの時間を変更することができます。
汚れの多いところでご使用になる場合は
お買上げの販売店へご依頼ください。

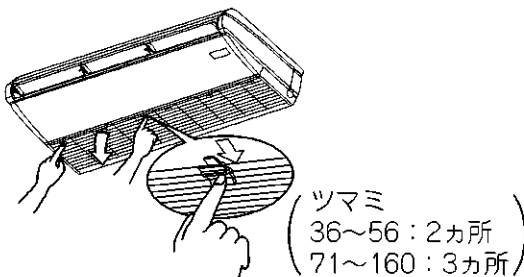
汚れ	表示されるまでの時間
標準	2500時間(1年相当)
多い場合	1250時間(半年相当)

- 汚れがとれなくなりましたら
エアフィルターを交換してください。
(交換用エアフィルターは別売品です。)

4 ページ参照

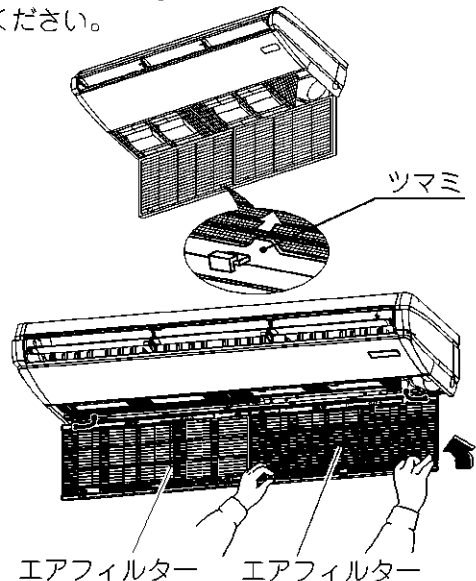
1. 吸込グリルを開けます。

ツマミを矢印方向にスライドし、
ゆっくり開けてください。



2. エアフィルターを取り出します。

ツマミ2カ所を押し上げて取り出して
ください。



3. 清掃します。

汚れは電気掃除機または水洗いで
清掃してください。

汚れがひどい場合、
水切りし、日陰で
柔らかいブラシや
中性洗剤を使って
洗ってください。



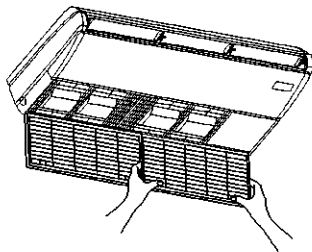
お願い

- 50℃以上のお湯で洗わないでください。
変色や変形の原因になることがあります。
- 火であぶらないでください。
燃える原因になることがあります。

エアフィルターの清掃のしかた②

4. エアフィルターを取り付けます。

清掃がすみましたら必ず元どおりにエアフィルターを入れてください。



5. 吸込グリルを閉めます。

1と逆の手順で、すべてのツマミをスライドし、確実に固定してください。

6. リモコンの「フィルター洗浄」の表示を消します。

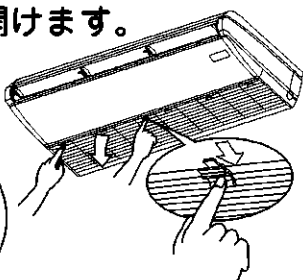
- BRC1Eタイプの場合は、メインメニューよりフィルターサインリセットを実行してください。
- BRC1Cタイプの場合は、フィルターサインリセットボタンを押してください。
- 運転中、停止中のどちらの状態でも表示を消すことができます。

吸込グリルの清掃のしかた

1. 吸込グリルを開けます。

ツマミを矢印方向にスライドし、ゆっくり開けてください。

ツマミ
(36~56 : 2カ所)
(71~160 : 3カ所)

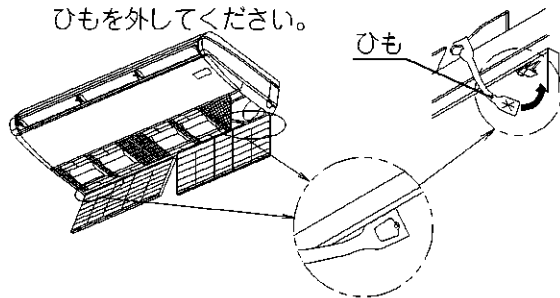


2. エアフィルターを取り出します。

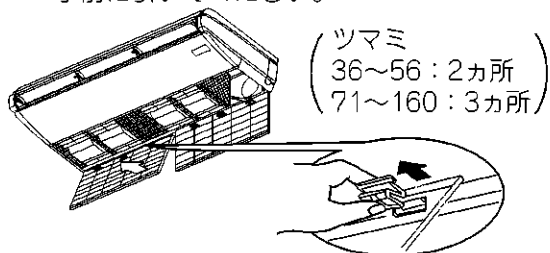
エアフィルターの清掃のしかたの2(23ページ)を参照してください。

3. 吸込グリルを取り外します。

①吸込グリルを開いた状態にし、ひもを外してください。



②吸込グリル上部のツマミをつまみながら手前に引いてください。



ツマミ
(36~56 : 2カ所)
(71~160 : 3カ所)

4. 清掃します。

水か中性洗剤で柔らかいブラシを使って洗い、水切りしてください。



汚れがひどい場合

- 換気扇・レンジなどの洗剤を直接吹き付け、10分くらいそのままにします。その後、水でよく洗い流してください。

お願い

- 50℃以上のお湯で洗わないでください。変色や変形の原因になることがあります。
- 火であぶらないでください。燃える原因になることがあります。

5. 吸込グリルを取り付けます。

3と逆の手順で取り付けてください。

6. エアフィルターを取り付けます。

エアフィルターの清掃のしかたの4(上記)を参照してください。

7. 吸込グリルを閉めます。

1と逆の手順で、すべてのツマミをスライドし、確実に固定してください。

吹出口・外装・リモコン・保護アミの清掃のしかた

- 柔らかい布でからぶきしてください。
- 汚れがとれないときは水でうすめた中性洗剤にひたしてよく絞った布でふきとった後、からぶきしてください。

お願い

- ガソリン・ベンジン・シンナー・ミガキ粉・市販の液状殺虫剤などは使用しないでください。変色や変形の原因になることがあります。
- 50℃以上のお湯を使用しないでください。変色や変形の原因になることがあります。

別売品について

エアコンの機能を幅広くご利用いただけるように、専用部品を用意しております。ご入用のときにはダイキン純正品をご指定ください。ただし、同時組み込みできないものがあります。詳細はお買上げの販売店にお問合せください。

警告

- 別売品の取付けは、自分でしない
別売品は当社指定以外のものは使用しない

取付けに不備があると、水もれ・感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご依頼ください。



禁止

別売品

- リモコン 通常、室内ユニット1台に1個使用します。
(グループ制御時は1グループに1個使用します。)
- 交換用ロングライフフィルター 汚れが取れなくなったとき、交換してください。
- 高性能フィルターユニット 捕集しにくい微細な塵を捕集し、空気を高度な清浄度に保ちます。
- 交換用高性能フィルター 使用時間を超えたとき、交換してください。
- バイオ抗体フィルター ウィルスをスピーディーに除去することができます。

製品の種類と運転音

項目 \ 容量		36	45	56	71	80	90	112	140	160
種類	機能	冷暖房兼用形								
	ユニット構成	分離形								
	送風方法	直接吹出形								
	冷房能力(kW)	3.6	4.5	5.6	7.1	8.0	9.0	11.2	14.0	16.0
	暖房能力(kW)	4.0	5.0	6.3	8.0	9.0	10.0	12.5	16.0	18.0
運転音 (dB)	急	36	36	37	37	37	41	44	46	49
	強	34	34	35	35	35	35	37	41	44
	弱	31	31	32	34	34	32	34	37	38

- (注) ● 運転音はJIS B8616 (日本工業規格) における数値です。
 ● 実際に据え付けた状態で測定すると周囲の騒音や反射を受け、表示値より大きくなるのが普通です。
 ● この値は製品改良のため予告なく変更することがあります。

アフターサービスと保証について

アフターサービスについて

警告

●分解や改造・修理をしない

水もれ・感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店にご依頼ください。



禁止

●移動・再設置は、自分でしない

据付けに不備があると、水もれ・感電・
火災の原因になります。
お買上げの販売店にご依頼ください。



禁止

●冷媒がもれたら火気厳禁

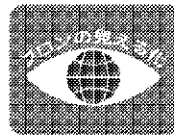
エアコンに使用されている冷媒は安全で、通常もれることはありませんが、万一、冷媒が室内にもれ、ファンヒーター・ストーブ・コンロなどの火気に触れると有毒ガスが発生する原因になります。燃焼器具などの火気を消して部屋の換気を行い、お買上げの販売店にご連絡ください。冷媒もれの修理の場合は、もれ箇所の修理が確実に行われたことをサービスマンに確認のうえ、運転してください。



禁止

フロンについて

- 1) 地球温暖化防止のため、この製品を廃棄・整備する場合には、フロン類を回収する必要があります。
- 2) 本機には以下に示す量のフロン類が使用されています。
P36～P90形の場合：CO₂ 20.0トン相当
P112～P160形の場合：CO₂ 35.5トン相当
- 3) 上記2)の数値は、本機が接続されている室外ユニットや接続室内ユニット台数、配管長などにより異なります。システム全体での数値は、室外ユニットに表示されています。



この表示はエアコンに温暖化ガス（フロン類）が封入されていることを、ご認識いただくための表示です。

■修理を依頼されるときは 次のことをお知らせください。

- 機種名
- 製造番号と据付年月日 } 保証書に記載してあります。
- 故障状況 — できるだけ詳しく
(リモコンの表示内容もお知らせください。)
- ご住所・お名前・お電話番号

■無料修理保証期間経過後の修理について

お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料修理いたします。

■補修用性能部品の保有期間について

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。
当社は、このエアコンの補修用性能部品を製造打切り後9年間保有しています。

■保守点検契約のおすすめ

エアコンを数シーズンご使用になると内部が汚れ、性能が低下することがあります。
分解や内部清掃には専門の技術が必要ですので、通常のお手入れとは別に保守点検契約(有料)をおすすめします。

■点検と保全周期の目安について

[保全周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。]

表1は次の使用条件が前提となります。

- ①ひんばんな運転・停止のない、通常のご使用状態であること。
(機種により異なりますが、通常のご使用における運転・停止の回数は、6回/時間以下を目安としています。)
- ②製品の運転時間は、10時間/日、2500時間/年としています。

●表1. 「点検周期」および「保全周期」の一覧

主要部品名	点検周期	保全周期 [交換または修理]	主要部品名	点検周期	保全周期 [交換または修理]
圧縮機	1年	20,000時間	バルブ(電磁弁・四方弁など)	1年	20,000時間
電動機 (ファン・ルバー・ドレンポンプ用など)		20,000時間	センサー (サーミスタ・圧力センサーなど)		5年
プリント基板類		25,000時間	ドレンパン(注3)		8年
熱交換器		5年	リモコンおよびスイッチ類		25,000時間
電子膨張弁		20,000時間	ファン		室外:10年,室内:13年

注1. 本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいてご確認ください。

注2. この保全周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、保全行為が生じるまでの目安期間を示しています。適切な保全設計(保守点検費用の予算化など)のためにお役立てください。
また保守点検契約の契約内容によっては本表よりも、点検・保全周期が短い場合があります。

注3. 建築物衛生法(旧ビル管理法)の対象となる建物にご使用の場合は、定期的な点検が必要となります。

注4. 「保全周期」および「交換周期」は、使用条件(運転時間が長い、運転・停止ひん度が高いなど)や使用環境(高温・多湿など)がきびしくなると短縮する必要があります。

詳細は、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにお問合わせください。

■消耗部品の交換周期目安について

[交換周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。]

●表2. 「交換周期」の一覧

主要部品名	点検周期	交換周期	主要部品名	点検周期	交換周期
ロングライフフィルター	1年	5年	ヒューズ	1年	10年
高性能フィルター		1年	クランクケースヒーター		8年
平滑コンデンサ		10年			

注1. 本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいて確認してください。

注2. この交換周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、交換行為が生じるまでの目安期間を示しています。適切な保全設計(部品交換費用の予算化など)のためにお役立てください。

詳細は、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにお問合わせください。

なお、当社が指定した業者以外による分解や内部清掃に起因する故障については、保証対象外となる場合がありますのでご注意ください。

■移設および廃棄などについて

転居などでエアコンを移動・再設置する場合は専門の技術が必要ですので、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。

この製品は「フロン回収・破壊法」に定める「第一種特定製品」です。

●この製品を廃棄またはリサイクル(部品や材料の再利用)する場合には「フロン回収・破壊法」に基づく冷媒の回収・運搬・破壊・書面管理が義務付けられています。

●この製品を移動・再設置する場合で、冷媒回収が必要なときは「フロン回収・破壊法」に基づく冷媒の回収・運搬・破壊が義務付けられています。

いずれの場合も、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。

●製品を廃棄する場合は、地域の条例にしたがって適正に処理してください。

■ご不明の場合は

アフターサービスについては、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにお問合わせください。

保証書について

●この製品には保証書がついています。
保証書は、お買上げの販売店で所定事項を記入してお渡しますので、記載事項をお確かめのうえ、エアコンを管理している方が大切に保管してください。

保証期間…据付日から1年

詳細は保証書をよくお読みください。

●保証期間内に無料修理を依頼されるときは、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご連絡のうえ、修理のときは「保証書」を必ずご提示ください。ご提示のない場合は、無料修理保証期間中であってもサービス料をいただくことがありますので、保証書は大切に保管してください。

お客様ご相談窓口

商品に関する修理・消耗部品のご用命や取扱いのご相談などすべてのお問い合わせは下記の「ご購入店」へご連絡ください。


ご購入店名	TEL	据付年月日	年	月	日
-------	-----	-------	---	---	---

緊急時には下記コンタクトセンターへご連絡ください。
電話番号をよくお確かめのうえ、おかけ間違いのないようにお願いします。

コンタクトセンター (お客様総合窓口)

非通知設定の方は、最初に「186」をダイヤルしていただき、発信番号の通知をお願いしております。

 0120-88-1081 (全国共通フリーダイヤル)

 FAXでのお問い合わせは 0120-07-0881 (FAX専用フリーダイヤル)

<http://www.daikincc.com> (ご相談対応ホームページ)

営業時間：24時間365日対応いたします。

対応業務：商品に関するすべてのご相談・お問い合わせをお受けいたします。

(修理、メンテナンス、取扱い、機種選定および別売品・消耗品・補用部品の販売など)

1205

ダイキン工業株式会社

本社 大阪市北区中崎西二丁目4番12号 梅田センタービル
郵便番号 530-8323

東京支社 東京都港区港南二丁目18番1号 JR品川イーストビル
郵便番号 108-0075